

YMCA News




スポーツが子どもを育てる



今年も盛岡YMCAに呼ばれてサッカースクールの指導をはじめリーダートレーニングにワイズメンズクラブでの講話とたくさんの関わりをさせていただいたことに感謝いたします。その中でも私が今仕事としている子どもたちにスポーツの楽しさを伝えることが私の一番の使命だと感じています。

日本ではスポーツは「体を鍛えること」「精神を鍛えること」「礼節を身につけること」「勝つこと」ということに今でもなっていると思っています。その中でも一番厄介なのが「勝利至上主義」と言われるもので、勝つことにしか意味がないという考え方です。ここから派生しているのが日本のスポーツだと私は考えています。だから「根性」や「忍耐」などということが先に出てきてしまうのです。

近代スポーツはヨーロッパから始まりました。そこではフェアプレイ・スポーツマンシップということがスポーツをやる上で一番重要だとされています。「スポーツは大人を子どもにし、子どもを紳士淑女にする」という言葉がヨーロッパにあるのです。これは、ルールを守ることや、正々堂々と戦うことがスポーツであり、試合の相手や、

審判、そして何よりスポーツ自体をリスペクトすることを学ぶことができるのが「スポーツ」なのです。

今回私が指導したサッカースクールの子どもたちの様子から見て取れるものが次のようなことでした。練習の中で紅白戦をしたのですが、誰一人反則を犯す子どもはいませんでした。そう、子どもたちはもともと夢中でスポーツを楽しんでいるのです。当然勝ちたくて仕方ないので「夢中」になるのです。その気持ちはまさに「純粋」で何者にも変え難い気持ちなのです。

この純粋な気持ちをそのまま育ててあげることが私たち大人の責任ではないでしょうか？勝利を重要視するがあまりにスポーツを歪めてしまわないでほしいのです。私たち大人がスポーツを心から愛し、大切にすることで、子どもたちも相手を愛し、ルールを守り、審判をリスペクトできるようになるのです。これが「スポーツが子どもを育てる」本来の姿なのです。

NPO法人I.K.O市原アカデミー 理事長 池上正

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

【活動報告】リーダーキャンプ

16 平和と公正を
すべての人に



こんにちは!盛岡YMCA筋肉担当のはなこです!



4月29日、30日の2日間、岩手山青少年交流の家でリーダーキャンプを行いました。今回のリーダーキャンプでは、新入生にYMCAが普段どんな活動を行っているのかを知ってもらうことを目的とし、岩手大学から29人、盛岡大学から16人の新入生が参加しました。

1日目は、バスプロや到着プログラム、キャンプファイヤーなど様々なプログラムを通してリーダーと新入生の交流を深めることができました。集合時、緊張している様子だった新入生でしたが、たくさんのプログラムや合間のお喋りをするなかで少しずつ緊張

張がほぐれ笑顔が増えていきました。寝る前の自由時間では、新入生とリーダーと一緒にチャンバラやトランプ恋バナなど思い思いの時間を過ごしていました。

2日目は、グループごとに野外炊事を行いました。コロナの影響もあり、2、3、4年生のリーダーでも野外炊事を初めて行うという人たちはとても多かったです。さらに、当日雨が強かったということもあり、ちゃんと火がつくかも分かりませんでした。しかし、グループの中で役割分担をし、経験者が中心となりながら一生懸命取り組んだことで、全てのグループが時間内においしいカレーライスを作ることができました!

私はこのリーダーキャンプを通して、当日はもちろん、準備や振り返りでもたくさんのことを経験し学ばせて頂きました。これからも、感謝を忘れず様々な活動に挑戦していきたいです。

盛岡大学文学部児童教育学科4年 菅原幸之 (ハナコ)

【活動報告】リーダートレーニング

4 質の高い教育を
みんなに



こんにちは!岩手県立大学2年高橋創です。リーダー名はピンです。5月13日、14日の2日間でサッカーリーダートレーニングが開催されました!このリーダートレーニングでは、長きにわたり子どもへのサッカー指導でご活躍されている、池上正さんにお越しいただき「子どもへのスポーツ指導」について学びました。

池上さんのリーダートレーニングを通して、「子どもが自ら考えること、子どもが自らどうすればいいのか、何をすればいいのかに気づいてもらうこと」が、子どもの成長にとってとても大切なことだと学びました。私も実技の時間に池上さんの指導を体験して、チーム全員でパスをつなげられれば10点!の様なゲームを沢山しました。はじめはどのゲームもどうすればいいのかピンと来ず戸惑いましたが、慣れてきたらチーム



でどうすれば上手いこと行くのかを考え出すようになりました。それこそ、チームでのコミュニケーションを生み、次こそ上手にやってみよう!といったチャレンジ精神も生まれたので、大人ながらにして自身の成長を感じ、子どもたちにもこの成長を感じてほしいと強く思いました!

また、池上さんのお話から、「人の行動は環境や人がつくる」と聞いて、子どもたちとの関係づくりや今回学んだような子どもたちが自ら考え・気づく環境を整えることがリーダーの役目であり、大切だと感じました。



これまでの活動を振り返り、リトレでの学びをサッカーだけではなく、全ての活動に活かしていきます!

岩手県立大学2年
高橋創(ピンリーダー)

【活動報告】サンデースクール

3 すべての人に
健康と福祉を



5月21日(日)YMCA向中野センターにて、子ども14名・リーダー18名で5月サンデースクール「はなて!君だけのカラフル水鉄砲!」を実施しました。

子どもたちはペットボトルにシールをくまなく貼ってみたり、イラストを描いてみたりするなど、試行錯誤しながらオリジナル水鉄砲を作りました。中には他のグループとうまく交渉し、自分の材料と交換して欲しい装飾品を手に入れている子もいました。



工作後には外に出て、自分で作った水鉄砲を使ったゲームをしました。1個目のゲームでは、のどが渇いたリーダーが持ったバケツに、どれだけ水を入れられるかを競う「リーダーを救え!カラフル水分補給ゲーム」を、2個目のゲームではグループ対抗で「ウォーターバトル」をしました。どちらも非常に盛り上がり、グループで協力し相手チームに勝とうと奮闘する姿、必殺技を元気に叫びながら水を放つ姿、ふざけて水をかけ合ってはしゃぐ姿などが見られました。



当日は5月とは思えない暑さでしたが、暑さを忘れて水で思いっきり遊び、楽しむことができたと思います。最初は緊張していた子どもも、最後には楽しく他の子と遊び、「もっと遊びたい!」「また来るね」といった声が聞こえてきました。

参加者全員の笑顔が見られたことを嬉しく思います。サンデースクールを、これからも子どもたちの様々な変化と成長を生み出すことができる場にしていきたいと思っています。

岩手大学3年 石塚茉紘(かっぱリーダー)

2023年度 サマーキャンプ ご案内

森の大自然満喫キャンプ

7月22日(土)～23日(日)

@都南つどいの森

田沢湖キャンプ

8月5日(土)～7日(月)

@田沢湖キャンプ場

島のわくわくキャンプ

8月9日(水)～12日(土)

@気仙沼大島休暇村
キャンプ場

森の大自然満喫キャンプ

15 陸の豊かさも
守ろう



みなさん、こんにちは!人生史上最重量になってしまった宮澤こと、シュリンプです。私からは7月22日(土)～23日(日)に行われる森の大自然満喫キャンプについてご紹介します。

今年の森の大自然満喫キャンプは、都南つどいの森で行われます。都南つどいの森の魅力は、3つあります!1つ目は思い切り動き回れる草原広場があること。キャンプに行くからには、やはり身体を動かして遊びたい!草原広場では、水遊びや鬼ごっこを始め、体を動かせる遊びが

沢山できます。また、屋外ステージもあり自分たちだけのリサイタルを行うこともできます。

2つ目はグループで協力して生活すること。まず、キャンプ場に着いたらテントを張ることから始まります。他にも野外炊事や、ボランティアリーダーが考えてくれるプログラム等、初めて会う友達とも共同作業を通してドンドン仲良くなることができます。

3つ目は様々な生き物に出会えること。オタマジャクシはもちろん、夜にはセミが羽化する様子も見ることができます。また、運が良ければクワガタも捕まえられるかも...?

こんな魅力的な森の大自然満喫キャンプは、1泊2日で会場が近いということもあり、初めて参加される子どもたちにもおすすめのキャンプになっています。初めてのキャンプには、是非森の大自然満喫キャンプをお選びください!皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。沢山のご参加お待ちしております。

森の大自然満喫キャンプディレクター 宮澤秋彦

田沢湖キャンプ

15 陸の豊かさも
守ろう



みなさん初めまして!今回、田沢湖キャンプを担当するゲンです。このキャンプは、8月5日(土)から8月7日(月)の2泊3日で、秋田県の田沢湖キャンプ場で開催されます。

このキャンプの特徴として、宿泊はテントではなく、常設のバンガローをお借りしての宿泊となります。普段とは異なる環境、テントとも違う雰囲気グループの仲間やリーダーたちと楽しく刺激的な時間を過ごせるのではないかと思います。

日中や夜間のプログラムにも要注目です!例年、キャンプ場を舞台としてウォークラリーをしたり、グループで寸劇を考えてみんなの前で披露したりと、リーダーたちが考えてきた楽しいプログラムが待っています。様々なプログラムを通じて、キャンプに参加した仲間たちと交流を深めていくことが出来ます。



そして、このキャンプの目玉はなんといっても湖水浴です!田沢湖周辺の美しい景色を眺めながら、穏やかな水でめいっぱい遊ぶことができます。キャンプ場と湖の距離の近さも魅力で、すぐに湖まで遊びに行くことが出来ます。子どもたちやリーダーとどんなふうに遊ぶことが出来るのか、今から僕も楽しみです!

数年ぶりの開催となる田沢湖でのキャンプで、みなさんと素敵な時間を過ごせることを、スタッフやリーダー一同楽しみにしております!

田沢湖キャンプ担当 星野太志

島のわくわくキャンプ

4 質の高い教育を
みんなに



今年も気仙沼大島休暇村キャンプ場にて、2023年8月9日(水)から2023年8月12日(土)の3泊4日で、『島のわくわくキャンプ』が開催されることが決定しました。

私は大学1年生の頃に島のわくわくキャンプに初めて参加しました。ミーティング時の先輩リーダーの熱意にあふれた話し合いや、キャンプ当日の子どもたちが全力で夏のキャンプを楽しんでいる姿を見て、YMCAのキャンプのすごさを感じました。この初めての経験から私自身も子どもたちに負けないうらいYMCAの活動を楽しみたいと思ったのと同時に、キャンプに限らず通常活動でも子どもたちを楽しませられるようになりたいと思ったのが思い出されます。

その後は、大学4年生の時に島のわくわくキャンプのメインリーダーをまかせてもらい、1年生の頃とは違った、今度は自分がこのキャンプを引っ張っていくぞという気持ちで参加しました。一緒に

参加するリーダーたちとの入念な話し合いを何度も行い、気仙沼大島休暇村の下見にも行き、当日への期待を膨らましていました。

しかしコロナウイルスの影響によりキャンプ前日に開催が中止になってしまいました。参加予定だった子どもたちやリーダーたちの



気持ちを考えるととても悔しい結果となってしまいました。この経験を踏まえ、今年こそは何としてもキャンプを無事に開催し、参加者みんな笑顔で今年の夏の思い出を作り、終えたいと意気込んでいます!

島のわくわくキャンプ 担当 今野瑠風

盛岡YMCAの活動では、大学生ボランティアリーダーの活躍が欠かせません。その一方で、あまり知られていないかも知れませんが、YMCAには学生リーダーのようにYMCAが大好きでYMCAの活動を日々支えて下さっている社会人のボランティアの人たちの集まりがあります。それがワイズメンズクラブです。毎月1回、ゲストスピーカーをお招きし、卓話を聞く会を開催しています。

5月の例会は、5月13日(土)岩手情報交流センター「アイーナ」でNPO法人I.K.O市原アカデミー理事長の池上正さんから「子どもにとってのスポーツ」というテーマでお話いただきました。今回はワイズメンズのメンバー以外にも盛岡YMCAの会員、ボランティアリーダーの皆さんに呼びかけたところ47名の出席がありました。



盛岡YMCAリーダー紹介⑬



こんにちは!盛岡大学2年のコッシーです!自分は岩手県釜石市の出身で、小学校の先生と幼稚園の先生になるため、大学の文学部児童教育学科で学習しています。特技はスポーツをすることです。自分はスポーツチャンバラという競技をしています!中学校時代には、東日本で2位の結果を残しました!昨年は、岩手県の大会で2冠を達成しました。目標としては、全国で一位になり、世界を相手に戦ってみたいです!

活動は、主に水曜水泳に参加しています。自分は、小学校から高校まで水泳をしていました。その経験を活かしながら子どもたちに教えています。水泳教室は、泳ぐのが得意な子だけでなく、泳ぐことを楽しんでいる子供も、水泳自体を楽しんでいる子どももいます!また、色々な学校や違う学年の子どもたちとも関わることが出来るのがYMCAの魅力だと思います!

また毎週行う活動以外では、サンデースクールやウィンタープログラムなどの活動にも参加しています。昨年は、1月7日(土)から1月9日(月)に行われたダイナミックスキーキャンプに参加してきました。自分はスキーをするのが大学で初めてで、子どもたちにスキーを教えられるか不安でした。しかし、子どもたちとスキーをしていく中で、初めての子どもたちがゴンドラに乗って下まで全員滑れている様子を見てうれしかったです。また、ダイナミックスキーキャンプに来ている子どもたちにスキーを教えることができ、自分の経験がさらに増えたことが、よかったです!

そしてコッシーの今年の目標は「子どもたち一人ひとり褒めまくる!」です。子どもたち一人一人にはそれぞれ個性があります。まずは水曜水泳に通っているグループの子どもたち一人ひとりを観察して、いいところをたくさん褒めていきたいです!そして、様々な活動でも、子どもたちの良いところたくさん見つけ、子どもたち一人ひとりが、輝けるような場所を作れるように取り組んでいきたいです!

盛岡大学 2年 杉田翔

【6月】

プログラム名	開講日・開催日
木曜サッカースクール	1日 8日 15日 22日 29日
金曜サッカースクール	2日 9日 16日 23日
幼児サッカースクール	3日 10日 17日 24日
土曜小学生サッカースクール	3日 10日 17日 24日
月曜水泳教室	6日 13日 20日 27日
水曜水泳教室	7日 14日 21日 28日
木曜水泳教室	1日 8日 15日 22日 29日
金曜水泳教室	2日 9日 16日 23日 30日
体育教室第一・第二	3日 10日 17日 24日
ちぎゅうと、あそぼう	25日
サンデースクール	18日

【7月】

プログラム名	開講日・開催日
木曜サッカースクール	6日 13日 20日
金曜サッカースクール	7日 14日 21日
幼児サッカースクール	1日 8日 15日
土曜小学生サッカースクール	1日 8日 15日
月曜水泳教室	3日 10日 24日
水曜水泳教室	5日 12日 19日 26日
木曜水泳教室	6日 13日 20日 27日
金曜水泳教室	7日 14日 21日
体育教室第一・第二	1日 8日 15日
森の大自然満喫キャンプ	7月22日～23日

表紙の
写真から



5月13日、14日と2日間にわたって「こどものサッカー」の指導者講習会を開催しました。盛岡YMCAのスタッフ、リーダー 60名が参加しました。講師は、池上正さん。元大阪YMCAのスタッフです。その後Jリーグのチームで子ども達にサッカーの指導をされてきました。今に至るまでコーチしてきた人は、延べ50万人を超えるそうです。50万人の出会いを通して形作られた笑顔はあつという間に子ども達とリーダーのハートをわじわじかにしてしまいました。

(2023年度4.5月新規会員) 敬称略

●2023年度 維持会員

魚住英昭、魚住恵、畠山将樹、日詰教会、工藤悦子

西宮ワイズメンズクラブ、池上正

最新情報はこちらでチェックできます!「盛岡YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram